

「感じ」「動き」「かわる」…子どもも学校も、さらに一步前へ！



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和8年10月19日 文責：校長 森川 稔



学校評価アンケート

9月に実施した令和8年度上半期の学校評価アンケートには、たくさんのご家庭、地域の皆さまからご回答をいただきました。ありがとうございます。アンケートの集約と考察を行いましたので、少々長くなりますが、2枚目以降でお知らせいたします。

今後とも家庭、地域と連携しながら子どもたちのよりよい成長を支える田平東小学校を目指して参ります。アンケート結果、考察についてご不明な点やご意見があれば校長までご連絡をお願いします。



ご協力ありがとうございます。

収穫の秋

5月にもみまきをして、6月に田植えをした5年生、暑い夏に日光をたくさん浴びてたわわに実った稲穂が頭を垂れています。お世話をしてくださっている保護者の方、そしてJA 青年部の方にご指導いただきながら稲刈りをしました。

稲刈り用の鎌で稲穂を刈り、6束ずつ束ねてひもで結んでいきます。最初はなかなかうまくできない様子でしたが、作業を進めていくうちに少しずつ慣れ、あっという間に刈り取ってしまいました。

次は、稲架掛け（はさがけ）の準備です。金属製の支柱を組み合わせて、束ねた稲を次から次にかけていきます。約2週間かけて稲に含まれている水分量を調節し、品質の高いお米に仕上げていきます。稲架掛けが終わると、脱穀の作業に入る予定です。子どもたちの中には機械を使った稲刈りの経験がある子もいましたが、ほとんどの子が手作業での稲刈りがはじめてということもあり、収穫の喜びを感じていました。



防球ネットの工事が始まります

本校運動場の防球ネットの老朽化に伴い、一部の張り替え工事が来週から2カ月の工期で始まります。記録をたどれば、現在の防球ネットは、31年前の平成7年に設置されたものです。今回は特に破損が激しい部分を現在の3分の1程度の高さに張り替えていただく予定です。子どもたちの教育活動に支障のないように行います。

田平東小HPはこちらから→



令和8年度 田平東小学校 学校評価(前期)

令和8年9月実施

【児童数】71 【保護者回答数】65 【回答率】91.5% 【地域回答数】10

	No	評価項目	4(よくあてはまる)⇔1(あてはまらない)					評価平均
			対象	4	3	2	1	
学校の様子	1	学校だよりやホームページで、行事のあいさつ等で、学校の方針や取り組みがよく分かる。	保護者	63.1%	35.4%	1.5%	0%	3.6
			職員	90.0%	10.0%	0%	0%	3.9
			地域	100.0%	0%	0%	0%	4.0
	2	学校は、清潔感があり、学ぶのにふさわしい環境づくりに努めている。	保護者	56.9%	41.5%	1.5%	0%	3.6
			職員	40.0%	60.0%	0%	0%	3.4
			地域	90.0%	10.0%	0%	0%	3.9
	3	学校を信頼して、子どもを学校に通わせている。	保護者	69.2%	30.8%	0%	0%	3.7
			職員	50.0%	50.0%	0%	0%	3.5
			地域	70.0%	30.0%	0%	0%	3.7
学校の教育活動	4	担任(学校)は、保護者の質問や相談に、親身になって対応している。	保護者	70.8%	29.2%	0%	0%	3.7
			職員	70.0%	30.0%	0%	0%	3.7
			児童	69.1%	25.0%	2.9%	2.9%	3.6
	5	担任は、楽しく分かりやすい授業を目指し、指導を工夫している。	保護者	69.2%	27.7%	3.1%	0%	3.7
			職員	60.0%	40.0%	0%	0%	3.6
			児童	67.5%	29.0%	2.0%	1.0%	3.7
	6	担任は、不登校やいじめを防ぎ人権意識を育てるため、個に応じた指導を行っている。	保護者	56.9%	41.5%	0%	1.5%	3.5
			職員	60.0%	40.0%	0%	0%	3.6
			児童	86.8%	11.8%	1.5%	0%	3.9
東っ子の様子	7	子どもは、明るいあいさつと元気な返事ができる。	保護者	43.1%	50.8%	6.2%	0%	3.4
			職員	10.0%	40.0%	50.0%	0%	2.6
			児童	64.7%	27.9%	7.4%	0%	3.6
	8	子どもは、きまりを守り協力することができる。	保護者	43.1%	47.7%	7.7%	1.5%	3.4
			職員	10.0%	60.0%	30.0%	0%	2.8
			児童	58.0%	39.0%	5.0%	1.0%	3.7
	9	子どもは、地域の行事などに積極的に参加している。	地域	40.0%	40.0%	20.0%	0%	3.2
	10	子どもは、地域で外遊びを元気よくしている。	地域	0%	20.0%	60.0%	20.0%	2.0
	11	子どもにとって、充実した学校である。	地域	60.0%	40.0%	0%	0%	3.6
家庭での様子	12	子どもは、早寝、早起き、定時登校など、規則正しい生活習慣が身に付いている。	保護者	36.9%	47.7%	13.8%	1.5%	3.3
			職員	0%	90.0%	10.0%	0%	2.9
			児童	78.0%	17.0%	3.0%	16.0%	3.7
	13	子どもは、メディア視聴を自分の意志でコントロールすることができている。	保護者	10.8%	41.5%	35.4%	12.3%	3.2
			職員	0%	40.0%	50.0%	10.0%	2.3
			児童	54.4%	30.9%	10.3%	4.4%	3.4

自由記述欄(原文ママ)

【保護者のみなさんより】

- いつもお世話になってます
- 授業参観の後の学級懇談会に欠席した際、話の内容を詳しく教えていただきたいです。項目を書いただけのプリントでは、内容がわからず…。
- いつもお世話になっております。体育が週 3 以上あると学力向上に良いと言われています。あと 1.2 回、増やせないでしょうか。昼休みにクラスで運動ゲームなどの時間を取る、とかでも。お昼休みは男子が本気サッカー
- いつもお世話になっております。子どものことも親のことも気にかけて声をかけていただき、感謝しています。
- 学レクについてですが、楽しみにしている子どもたちや保護者もいるとは思いますが、休みの日にするのは個人的には負担になります。土日仕事の日もありますし、習い事で仕事じゃない日も予定がたくさんありますので、授業参観の授業を一年に 1 回学レクの時間に出来たらいいなと思います。お子さんがたくさんいるご家庭は特にそうじゃないかと思います。中学校も部活からクラブへ移行している時期ですので保護者の負担が増えているのが現状です。
- 人が嫌な気持ちになる言葉や態度を取らないように厳しく指導をしてほしい。

【かたろう会（学校支援会議）の皆様より】

〈児童の様子〉

- 当区の育成会は、夏休み中の軽スポーツ大会を欠席している。子ども以前に保護者の取組姿勢に問題を感じる。
- いつもの回答になりますが、わが地域の児童数が少なく地域の行事等の参加要請もほとんどないと思います。休日とかでも児童を見かけることがほとんどありません。昔のように近所の子たちとの触れ合いもなく、家庭にこもりっきりが多いんじゃないでしょうか
- 夏休み期間中に犬の散歩で 2, 3 回程見かけました。絶対数が少ない上に、父兄の送迎は見かけます。子どもたちの徒歩、自転車は殆ど見かけません。父兄は子どもの健康促進のため歩行させることを望みます。
- 朝のあいさつする声が以前より大きくなっており、元気よく登校できていて良かったです。

〈学校の取組〉

- 学校及び先生方は、校内初め学校周辺の環境整備にもよく取り組まれている。
- 校長先生、教職員の皆さんが熱心な教育に取り組んでおられると思います。
- 学校だよりで生徒たちの活動内容等が保護者によく伝えられていると思います。学校前の掲示板には、月の行事予定が書かれており、地域住民にも学校の活動が公開され、とても身近に学校を感じてもらえてると思います。

お寄せいただいたご回答・記述から（考察）

【回答集計から見て】

令和 8 年度前期の学校評価アンケートでは、児童65名について保護者のみなさまからご回答いただき、回答率は 91.5%となりました。また、地域の皆様からも10名の方にご回答いただきました。ご多用の中、学校の教育活動について率直なご意見をお寄せいただいたことに、心より感謝申し上げます。

保護者の評価では、「[学校を信頼して子どもを通わせている](#)」「[担任（学校）は質問や相談に親](#)

身になって対応している」「楽しく分かりやすい授業を目指し、指導を工夫している」の項目が特に高く、いずれも9割を超える方から肯定的な評価をいただきました。学校からの情報発信についても高い評価をいただき、地域のみなさまからは「学校だより等で学校の様子がよく伝わる」「環境整備に努めている」との評価をいただきました。日頃の教職員の取組や、地域のみなさまとのつながりを大切にしてきたことを、一定程度受け止めていただけたものと感じています。

一方で、子どもたちの「あいさつや返事」「きまりを守り協力すること」、家庭での「規則正しい生活」や「メディアとの付き合い方」については、相対的に評価が低く、教職員自身も課題として捉えています。また、地域からは、子どもたちの「地域行事への参加」や「外遊び」について、以前と比べて少なくなったという声もいただきました。

今回いただいた評価を、学校の「通信簿」として終わらせるのではなく、これからの教育活動を考える大切な材料として受け止めます。これまで大切にしてきた「子ども一人一人に寄り添うこと」「分かる・楽しい授業」をさらに充実させるとともに、挨拶や人との関わり、体を動かすこと、生活習慣などについても、家庭や地域の皆様と一緒に考えながら取り組んでまいります。

【保護者・地域のみなさまからいただいた声を受け止めて】

今回の学校評価では、多くのみなさまから温かい励ましの言葉をいただく一方、学校の取組について具体的なご意見もいただきました。一つ一つの声を、学校への期待として謙虚に受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。

まず、授業参観後の学級懇談会について、「欠席した場合、項目だけのプリントでは話の内容がわからない」とのご意見をいただきました。それぞれのご事情から参加できない場合もあります。学校としては、担任が直接、学級の様子や子どもたちへの思いをお伝えし、保護者のみなさまの思いも伺うことを大切にしています。そのため、プリントだけでは十分に伝わらない部分があることもご理解いただければと思います。懇談会を欠席され、保護者同士の情報交換でも分からないことがありましたら、どうぞ遠慮なく担任へお電話や連絡帳等でお尋ねください。学校からも、必要な情報をよりわかりやすくお伝えする工夫をしていきます。

次に、体育や子どもたちの「外遊び」についてです。体育科の授業は週3時間程度を設定しています。また、昼休みには外や体育館で元気に体を動かす姿も見られます。一方、地域の皆様からは「休日に子どもをあまり見かけない」「外遊びが少ない」との声もいただきました。学校としても体育の授業や昼休みの活動を通して、体を動かす楽しさをさらに広げていきたいと思えます。

また、「人が嫌な気持ちになる言葉や態度を取らないように指導してほしい」との声もありました。これは、現在学校が大切にしている「相手の立場を考えること」と重なる大切な願いです。日々の授業や遊びの中で、自分の言動について「考え」相手を思いやる言葉や行動を育てていきます。

学年レクについては、これまで子どもたちのために企画していただいていることに、改めて感謝申し上げます。一方で、仕事や習い事、兄弟姉妹の予定などを考えると、休日の活動を負担に感じる方がおられることも、今回のご意見からよくわかりました。レク等は決して義務としてお願いしているものではありません。「子どもたちのために」という思いを大切に、できる範囲で、無理なく楽しく取り組んでいただければありがたいと思っています。

また、学校として、授業参観はレクの時間ではなく、お子さんの普段の学びの姿を見ていただく大切な機会だと考えています。その一方で、親子給食や昼休みのレク、外部講師を招いた親子活動なども行っています。形を一つに決めず、子どもたちが家族や地域の方と楽しく関われる機会を工夫していきたいと思えます。

今回いただいたご意見は、どれも「子どもたちのために」という思いから寄せていただいたものだと思えます。ご家庭や地域の皆様と相談しながら、無理なく、そして子どもたちにとってよりよい学校づくりを進めてまいります。